

R1

令和元年度
第2回 議案

八雲町立図書館

図書館協議会

2020.1.15 水

八雲町立図書館 2F 集会室
pm 6:30 ▶

 八雲町立
Yakumo town Library 図書館 | Books
ふらりー冊、情報ステーション Selection

The Reiwa Period

令和元年度 第2回 八雲町立図書館協議会 議件一覧

区分	番号	件名	進行
報告	第 1 号	八雲町立図書館協議会委員の任命について	①
	第 2 号	令和元年度 八雲町立図書館・熊石総合支所図書室 利用状況について	③
	第 3 号	令和元年度 八雲町立図書館 施設利用状況について	④
	第 4 号	令和元年度 八雲町立図書館・熊石総合支所図書室 事業実施状況について	⑤
	第 5 号	令和元年度 読書感想文・感想画コンクール 審査結果について	⑥
議案	第 1 号	八雲町立図書館協議会 会長・副会長の選任について	②
	第 2 号	令和元年度 八雲町教育委員会事務事業(平成30年度実施分)評価について	⑦
	第 3 号	令和2年度 読書感想文・感想画コンクール 審査委員の依頼について	⑧
その他	その他		

八雲町立図書館協議会委員の任命について

Ⅰ八雲町立図書館協議会委員名簿（令和元年10月1日 現在）

氏 名	所属等	備 考 (今期任命経緯等)
あさ い ひさ じ 浅井 久司	八雲町文化団体連合会	新 任
い とう かず とし 伊藤 一年	学識経験者	再 任
おお た さち え 太田 幸恵	やくも朗読サークル代表	再 任
こ ばやし ゆき こ 小林 幸子	落部文化団体連合会	再 任
しぶ や かつ み 澁谷 克己	山崎小学校校長	再 任
やま なか ひさ え 山中 久江	一般公募	再 任

（任期：令和元年10月1日から令和3年9月30日まで）

令和元年度 八雲町立図書館・熊石総合支所図書室 利用状況について(12月末対比)

(1)八雲町立図書館(本館) ※団体貸出を除く

	開館 日数	利用者数			貸出冊数					来館者数
		一般	児童	計	一般書	児童書	雑誌	AV資料	計	
4月	24	1,033	208	1,241	3,312	2,358	204	79	5,953	3,283
5月	24	970	154	1,124	2,993	1,769	184	56	5,002	3,161
6月	26	1,078	216	1,294	3,186	2,081	193	98	5,558	3,868
7月	27	1,056	241	1,297	3,100	2,168	212	106	5,586	3,700
8月	28	1,089	321	1,410	3,031	2,401	200	188	5,820	4,157
9月	26	980	249	1,229	2,942	1,908	201	153	5,204	3,228
10月	23	952	231	1,183	2,858	1,889	190	113	5,050	3,270
11月	25	999	197	1,196	2,808	2,044	165	107	5,124	3,963
12月	24	900	145	1,045	3,022	2,072	150	49	5,293	2,936
1月				0					0	
2月				0					0	
3月				0					0	
合計	227	9,057	1,962	11,019	27,252	18,690	1,699	949	48,590	31,566
前年度	228	9,545	2,030	11,575	28,832	18,410	1,901	955	50,098	33,925
比較	△ 1	△ 488	△ 68	△ 556	△ 1,580	280	△ 202	△ 6	△ 1,508	△ 2,359

(2)移動図書館 ※団体貸出しを除く

	一般	児童	計	一般書	児童書	計
4月	47	119	166	77	457	534
5月	55	134	189	89	545	634
6月	65	146	211	100	640	740
7月	62	128	190	136	643	779
8月	37	102	139	92	463	555
9月	54	121	175	120	575	695
10月	52	123	175	79	562	641
11月	49	117	166	101	510	611
12月	53	126	179	119	587	706
1月			0			0
2月			0			0
3月			0			0
合計	474	1,116	1,590	913	4,982	5,895
前年度	445	1,166	1,611	1,076	4,701	5,777
比較	29	△ 50	△ 21	△ 163	281	118

(3)団体貸出 ※本館・移動図書館合計

	団体数	一般書	児童書	計
4月	35	215	899	1,114
5月	39	253	772	1,025
6月	30	217	854	1,071
7月	35	362	657	1,019
8月	33	247	670	917
9月	35	274	914	1,188
10月	27	251	557	808
11月	38	287	862	1,149
12月	26	209	605	814
1月				0
2月				0
3月				0
合計	298	2,315	6,790	9,105
前年度	279	2,321	6,585	8,906
比較	19	△ 6	205	199

(4)熊石総合支所図書室利用状況

	利用者数			貸出冊数		
	一般	児童	計	一般書	児童書	計
4月	17	3	20	46	19	65
5月	16	1	17	52	9	61
6月	17	1	18	68	16	84
7月	11	0	11	45	10	55
8月	16	0	16	43	4	47
9月	16	3	19	51	18	69
10月	19	0	19	55	2	57
11月	10	0	10	35	1	36
12月	13	1	14	49	13	62
1月			0			0
2月			0			0
3月			0			0
合計	135	9	144	444	92	536
前年度	214	12	226	605	110	715
比較	△ 79	△ 3	△ 82	△ 161	△ 18	△ 179

(5)相互貸借（他館との資料貸し借りの状況）

	貸出冊数(八雲⇒他館)				借受冊数(他館⇒八雲)			
	一般書	児童書	雑誌	計	一般書	児童書	雑誌	計
4月	3	0	0	3	27	8	1	36
5月	7	7	0	14	27	5	0	32
6月	7	1	0	8	24	17	2	43
7月	5	0	0	5	27	12	0	39
8月	8	0	0	8	25	4	3	32
9月	3	1	0	4	26	6	1	33
10月	5	5	0	10	16	3	1	20
11月	12	0	1	13	24	4	2	30
12月	6	0	0	6	18	6	0	24
1月				0				0
2月				0				0
3月				0				0
合計	56	14	1	71	214	65	10	289
前年度	71	19	6	96	363	47	8	418
比較	△ 15	△ 5	△ 5	△ 25	△ 149	18	2	△ 129

(6)Web公開 / メールリクエスト・Web予約 利用状況

	人数	冊数
4月	41	93
5月	39	69
6月	32	61
7月	25	44
8月	35	77
9月	36	68
10月	35	85
11月	41	92
12月	41	107
1月		
2月		
3月		
合計	325	696
前年度	307	708
比較	18	△ 12

報告第 3 号

令和元年度
八雲町立図書館施設利用状況について

Ⅰ令和元年度 八雲町立図書館 施設利用状況（12月末対比）

		集会室（2F）		視聴覚ホール（2F）		ホール展示
		件数	人数	件数	人数	件数
4月	R1	6	69	6	45	1
	H30	4	34	5	38	1
5月	R1	11	120	7	75	2
	H30	11	191	10	157	2
6月	R1	19	174	11	167	2
	H30	18	119	9	132	2
7月	R1	6	65	9	129	1
	H30	9	85	12	295	2
8月	R1	10	80	9	131	2
	H30	11	77	10	91	2
9月	R1	12	64	7	79	2
	H30	15	82	6	30	2
10月	R1	8	114	12	331	1
	H30	5	79	10	204	2
11月	R1	15	92	15	332	2
	H30	14	118	10	170	2
12月	R1	7	123	12	59	1
	H30	5	102	17	142	1
1月	R1	0	0	0	0	0
	H30	16	64	7	28	1
2月	R1	0	0	0	0	0
	H30	13	68	8	41	2
3月	R1	0	0	0	0	0
	H30	7	161	11	249	1
合計 (12月末対比)	R1	94	901	88	1,348	14
	H30	92	887	89	1,259	16
	R1-H30	2	14	△ 1	89	△ 2

報告第 4 号

令和元年度

八雲町立図書館・熊石総合支所図書室 事業実施状況について

■令和元年度 八雲町立図書館（12月末統計）

事業名	参加人数	事業内容
① おたのしみ えいが会	94人	毎月第2土曜日
② おたのしみ こうさく会	148人	毎月第2土曜日
③ おたのしみ どうわの日	296人	毎月第3土曜日
④ 映画上映会	82人	一般対象 毎月第4土曜日
⑤ おはなしひろば	156人	毎月2回 館内「おはなしのへや」での読み聞かせ
⑥ ブックマラソン(スタンプカード)	297枚	児童対象 貸出冊数相当のスタンプ数に応じた記念品贈呈
⑦ ブックスタート	64人	八雲地域 毎月9か月相談日 熊石地域 乳幼児相談日
⑧ 出前読み聞かせ会	97人	①(乳)幼児・学童対象 4件 ②町内学校対象 3件
⑨ 古本リサイクル市	—	①5月24日▶6月9日 ②11月8日▶11月24日 除籍雑誌・蔵書本、ほか町民持込不要本の有効活用
⑩ 臨時特別開館	—	祝日・休館日(月)での臨時開館 ※4月▶9月 計6日 / 10月▶3月 計5日間
⑪ 集会室(学習室)一般開放	97人	八中・八高の定期試験時前を目途に一般開放 ※閲覧室満席状態の緩和案
⑫ 学校図書室支援事業説明会	11人	7月22日(月) 学校(図書室)支援事項等説明会
⑬ ロビーコンサート	157人	4月20日(土)・7月20日(土)・10月26日(土)・11月16日(土)・12月21日(土)
⑭ ロビー朗読会	65人	7月6日(土)・12月7日(土)
⑮ 青空図書館	130人	・6/15(土)八雲町立図書館 ・[予定] 1/22(水)落部レクリエーションセンター ※趣旨 - 環境を変え、館外での読書・図書貸出・読み聞かせ・ゲーム・けん玉等により読書活動への働き掛けを試みる
⑯ 第43回 文学史跡めぐり	22人	7月26日(金) 伊達市・室蘭市に向かって (だて歴史文化ミュージアム/宮尾登美子記念アートホール/㈱日本製鋼所工場/各道の駅)
⑰ 劇団公演	50人	6月29日(土) 「おたのしみ劇場 ガウチョス」 大道芸&人形劇 公演
⑱ 図書館フェスティバル	365人	10/5(土) 1日目 イーハトーボの風が聞こえる朗読会 ①宮澤賢治を語る/やくも朗読サークル・佐藤国男氏・三浦つねお氏 ②第8回幻灯朗読会「風が運んだ賢治さんのお話」/やくも朗読サークル ※ほか、佐藤国男木版画展
		10/12 (土) 2日目 特別講演「賢治のヴァイオリン音楽会」 ＜家族から見た宮澤賢治/宮澤賢治所有ヴァイオリン演奏/詩の朗読＞ 講師 宮澤和樹氏・宮澤やよい氏・宮澤香帆氏 ※ほか、佐藤国男木版画展
		10/13 (日) 3日目 ①「リーリープロッサム パフォーマンスショー」 ＜コンビジャグリング・バルーン・似顔絵書きなど＞ ②こうさく会リッチ(スノードーム×カンパッチ) ※ほか、佐藤国男木版画展
⑲ 読書感想文・感想画コンクール表彰式	65人	・11月28日(木) 表彰式 ・「光陰53号」発行 (270部) ・感想文 120点 / 感想画 252点 (合計 372点)

■令和元年度 熊石総合支所図書室

事業名	参加人数	事業内容
クリスマス絵本展	—	12月2日(月)～12月25日(水)

令和元年度 読書感想文・感想画コンクール審査結果について

■令和元年度「読書感想文・感想画コンクール」審査結果

■ 鶴田知也賞／2篇

部 門	作 品 名	学校名	学年	氏 名
感想文部門	きずつく言葉としあわせになる言葉	落部小学校	3	住吉 寧々
感想画部門	おおかみさん おっこちるよ	落部小学校	2	大清水 杏菜

■ 最優秀賞／4篇

■ 感想文部門／3篇

部 門	作 品 名	学校名	学年	氏 名
小学校低学年の部	(該当なし)			
小学校高学年の部	ぼくも副島さんみたいに	浜松小学校	6	林 昊央
中学校の部	銀河鉄道の夜	八雲中学校	3	大井 莉瑚
高校・一般の部	アンネの日記を読んで	八雲高校	1	越山 竣介

■ 感想画部門／1篇

部 門	作 品 名	学校名	学年	氏 名
小学校中学年の部	いたちがおならをしてくさい	落部小学校	3	藤野 寿郎
小学校高学年の部	(応募なし)			

■ 優秀賞／12篇

■ 感想文部門／8篇

部 門	作 品 名	学校名	学年	氏 名
小学校低学年の部	(該当なし)			
小学校中学年の部	学校がなくなるってどういうこと？	野田生小学校	3	幸村 皆寿
	やさしい人になりたいな	野田生小学校	3	柴田 晏菜
小学校高学年の部	「思いやりと工夫」	落部小学校	6	加藤 慶大
	命について	落部小学校	6	平田 光我
中学校の部	向日葵のかっちゃんを読んで	熊石中学校	3	田村 葵琉
	八日目の蟬を読んで	熊石中学校	3	松原 和香
高校・一般の部	家族のありかた	八雲高校	1	新田 沙莉
	限界とは何か	八雲高校	2	中島 大介

■ 感想画部門／4篇

部 門	作 品 名	学校名	学年	氏 名
小学校低学年の部	あめやさん と おしょうさん	熊石小学校	2	佐々木 みな
	さめからにげる ししま	八雲小学校	2	高橋 歩
小学校中学年の部	おれいにどうぞ	落部小学校	3	佐藤 海月
	おばけレストラン	落部小学校	4	大清水 翔伍
小学校高学年の部	(応募なし)			

議案 1 号

八雲町立図書館協議会 会長・副会長の選任について

八雲町立図書館協議会運営規則第2条第2項の規定に基づき、会長・副会長を選任する。

記

会長

(任期:令和3年9月30日まで)

副会長

(任期:令和3年9月30日まで)

令和2年1月15日

議案 2 号

平成30年度実施分 八雲町教育委員会事務事業評価について

平成30年度八雲町教育委員会事務事業・評価個別シート

令和 2 年 1 月 日 作成				担当課（部局）		八雲町立図書館		係		奉仕係		
施策の体系	章	4	ふるさとを築く教育の充実と文化・スポーツの振興			施策コード		4.2.3.4				
	分野	2	生涯学習の推進			法 的	○	法 令		条 例		その他
	主要施策	3	図書館の充実			根拠等	子ども読書活動の推進に関する法律					
	施策	4	子どもの読書活動の推進			実 施	○	直 営		委 託		その他
						方 法						
評価事務事業名		「八雲町子どもの読書活動推進計画」策定										

事業概要	子どもが読書に親しむ機会の整備・充実を図りながら、読書活動の推進を通して健やかな成長に資する事を目的として基本的な考えや方策を示し、各関係機関の環境に照らした実施促進を図る。									
事業の目的	(1)対象（誰を、何を対象としているのか）					(3)手段（どのような手法、手順で行っているのか）				
	乳幼児から高校生まで					子どもの発達段階に即した、家庭・乳幼児施設・学校ほか図書館等を通じて本を手にする機会の充実を図る。 ①幼少期からの読み聞かせ②書架等の環境整備③選書充実④学習活動への取り組み ほか				
	(2)意図（対象をどのような状態にしたいのか）									
主体的な読書活動の習慣化										
1 必要性	(1)町関与の根拠(町が行う必要がある事業か) 計 3 点									
	○	①法令等教育推進を図る上で必要な事業。				1点	⑥管理・運営に関する事業。	1点		
	○	②教育環境の整備及び町民の暮らしに役立つ事業で、当然の責務として町が行うべき事業。				1点	追加事由	1点		
		③子どもから高齢者までを対象に生活する上で不可欠な事業。				1点	(説明)関与の根拠に関し、内容を具体的に記入します。			
		④町の特性や魅力を生かした取組など、戦略的な事業。				1点	法の趣旨に基づき、道の施策目標として全ての地方公共団体に当該計画の策定が求められている。			
	○	⑤民間等による実施も可能であるが、教育委員会が先導・補完しながら行う事業。				1点				
	(2)社会情勢や町民ニーズの変化等 計 2 点									
	○	①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。				1点	※法令等で実施内容や手法等が定められて、町の創意工夫が入る余地はない。(点数対象外) —			
		②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。				1点	(説明)妥当性に関し、内容を具体的に記入します。			
		③事業のマンネリ化を避けるため、事業の見直しを図ることによって、成果が上がってきている。				1点	子どもが本に触れる機会を提供できるであろう環境にある関係者が、各々の状況に照らし可能な働きかけを進める事が必要であり、実践に向けた基本的な方策を示す推進計画として継続して充実を図る事が必要と考える。			
2 有効性	○	④限られた予算の中であっても、事業実施の優先性・必要性は高い。				1点				
	追加事由					1点				
	(1)成果・協働に対する事業の有効性 計 4 点									
	○	①事業を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。				1点	○	⑤自主的な生涯学習活動の推進が図られる。 1点		
	○	②事業の継続により、成果目標の向上が期待できる。				1点	(説明)有効性に関し、内容を具体的に記入します。			
3 達成度	○	③他に類似、重複した事業はない。				1点	家庭・乳幼児施設・学校・図書館等、計画に照らし独自の活動を充実させ、更に相互の連携を図る事で読書活動の推進に繋がる体系化を構築し、策定の趣旨に則した成果が、結果として具現化される事が期待される。			
		④町民参加の意識高揚が図られている。				1点				
	(1)達成度の測定 計 点									
	区分	指標（算式）				単位	H28実績	H29実績	H30実績	H30当初計画
	活動指標 ※具体的な活動の内容	指標①								
(算式)										
指標②										
(算式)										
成果指標 ※どれだけの成果が現れたか	指標①									
	(算式)									
	指標②									
	(算式)									
	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。				1点	(説明)成果・効果や達成度に関し、内容を具体的に記入します。				
	②意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)				1点	平成31年2月策定・施行にて具体の成果を示すに至らない。				
	③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)				-1点					

4 効 率 性	(1) 事業費の推移					計	0	点									
	区 分	単位	H28決算額	H29決算額	H30決算額	H30事業費の内訳及び金額 (金額の上位2費用他)		単位コスト	一般財源額								
	事業費	千円						低下している	1点								
	国・道費	千円				区分(節) 金額(千円)		○ 変わらない	0点								
	地方債	千円						上昇している	-1点								
	その他	千円						説明	直営の計画策定作業により事業費はかからない。								
	一般財源	千円															
	(2) 手法の効率化					計	3	点									
	○ ①現在の手法は、コスト削減にも寄与している。					1点	④法令等で実施内容や手法等が定められる。			1点							
	○ ②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地はない。					1点	(説明) 手法の効率化に関し、内容を具体的に記入します。										
○ ③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地はない。					1点	直営の計画策定作業によりコストはかかっていない。											
項目別 点数による 評価	項目別点数による評価結果		項目別点数表							低 必要性+有効性 高							高 達成度+ 効率性 低
	A		項目		点数		0 1 2 3 4 5 6 7 8~										
	1 必要性		5	9													
	2 有効性		4														
	3 達成度																
	4 効率性		3														
一次評価 (担当課評価)	担当課評価		※上記の結果を参考に、事業担当課として、町民ニーズ、他施策との関係等を含め総合的視点から評価します。 ※評価は、次のA～Dによります。														
	A 現状にて事業を継続または拡充（必要性・有効性及び達成度・効率性はいずれも高い）																
	○ 現状のまま事業を継続 事業を拡充して継続																
	B 事業の進め方の改善により継続（必要性・有効性は高いが、達成度・効率性は低い）																
	事業の簡素化、効率化による改善 執行体制の見直し(外部委託等)による改善																
	事業手法の見直しによる改善 住民参加等の推進による改善																
	事業内容や契約方法等の見直しによる改善 その他効果的・効率的な手法の検討による改善																
	C 事業規模・内容等の見直しの検討（達成度・効率性は高いが、必要性・有効性は低い）																
	制度・事業内容の全面的な見直しを検討 対象範囲の見直し、受益者負担の見直し・導入を検討																
	必要性等を再検証し事業規模、計画等の見直しを検討 他の事業、類似事業への統合・転換を検討																
計画期間の延伸、事業費平準化等を検討 その他																	
D 事業の抜本の見直しを検討（必要性・有効性及び達成度・効率性はいずれも低い）																	
廃止 統合 縮小 凍結 新たな事業への転換																	
※事業廃止の可能性や廃止することによる影響 ⇨ 廃止可能 条件が整えば廃止検討可能 廃止は困難 その他																	
説明																	
一次評価(担当課評価)の内容や考え方を具体的に記入します。 今後の改善策等を具体的に記入します。																	
計画期間(平成30年度～令和4年度)5カ年を経て、アンケート調査結果数値を基準にするなど、何らかの指標をもって成果実績を示していきたい。																	

A～現状のまま事業を継続または拡充

B～事業の進め方の改善により継続

C～事業規模・内容等の見直しの検討

D～抜本の見直しを検討

二次 評価	外部評価委員会の 点検・評価		☆コメント
			

平成30年度八雲町教育委員会事務事業・評価個別シート

令和 2 年 1 月 日 作成				担当課（部局）	図書館		係	奉仕係	
施策の体系	章	4	ふるさとを築く教育の充実と文化・スポーツの振興	法的		法令		条例	その他
	分野	2	生涯学習の推進	根拠等					
	主要施策	3	図書館の充実	実施	○	直営		委託	その他
	施策	4	子どもの読書活動の推進	方法					
評価事務事業名		赤ちゃんを楽しむ～ハッピー絵本セット							

事業概要	乳幼児をもつ保護者から資料の汚破損が心配で図書館を利用しづらいという声があり、安心して利用してもらうための対策として、汚破損を気にせずにご利用してもらえる絵本のセットを作成し貸出を行う。							
事業の目的	(1) 対象（誰を、何を対象としているのか）				(3) 手段（どのような手法、手順で行っているのか）			
	乳幼児とその保護者				絵本5冊を1セットとして希望者に貸出。利用期間も通常よりも長い1か月とし、ゆっくり本に触れあってもらおう。利用中に汚破損が発生しても弁償請求は行わず、可能な限り修理して利用する。			
	(2) 意図（対象をどのような状態にしたいのか）							
親子で本に親しんでもらうことで、子どもと保護者の読書活動の推進につなげるとともに、図書館の利用促進を図る。								
1 必要性	(1) 町関与の根拠（町が行う必要がある事業か）				計	2	点	
		①法令等教育推進を図る上で必要な事業。			1点		⑥管理・運営に関する事業。	
	○	②教育環境の整備及び町民の暮らしに役立つ事業で、当然の責務として町が行うべき事業。			1点	○	追加事由 読書教育環境の整備	
		③子どもから高齢者までを対象に生活する上で不可欠な事業。			1点	(説明) 関与の根拠に関し、内容を具体的に記入します。		
		④町の特性や魅力を生かした取組など、戦略的な事業。			1点	子どもと保護者の読書への関心を高めるきっかけづくり。		
		⑤民間等による実施も可能であるが、教育委員会が先導・補完しながら行う事業。			1点			
	(2) 社会情勢や町民ニーズの変化等				計	3	点	
		①国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。			1点		※法令等で実施内容や手法等が定められて、町の創意工夫が入る余地はない。(点数対象外)	
	○	②対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。			1点	(説明) 妥当性に関し、内容を具体的に記入します。		
	○	③事業のマンネリ化を避けるため、事業の見直しを図ることによって、成果が上がってきている。			1点	ブックスタートやほっとママの会等の子育て関連事業の際にセットの紹介をすると、関心を示してくれる保護者の方は多く、その後すぐに利用しに来館してくれる方もいる。		
○	④限られた予算の中であっても、事業実施の優先性・必要性は高い。			1点				
	追加事由				1点			
2 有効性	(1) 成果・協働に対する事業の有効性				計	4	点	
	○	①事業を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。			1点	○	⑤自主的な生涯学習活動の推進が図られる。	
	○	②事業の継続により、成果目標の向上が期待できる。			1点	(説明) 有効性に関し、内容を具体的に記入します。		
	○	③他に類似、重複した事業はない。			1点	乳幼児期からの読書体験のきっかけづくりを行う。また、保護者にも読書活動の有用性を広く周知し、図書館の利用を促進する。		
		④町民参加の意識高揚が図られている。			1点			
3 達成度	(1) 達成度の測定				計	2	点	
	区分		指標（算式）		単位	H28実績	H29実績	H30実績
	活動指標 ※具体的な活動の内容	指標①	セット数	組	5	6	6	6
		(算式)						
		指標②						
		(算式)						
	成果指標 ※どれだけの成果が現れたか	指標①	利用回数	回	24	41	43	48
		(算式)						
		指標②						
		(算式)						
○	①活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。			1点	(説明) 成果・効果や達成度に関し、内容を具体的に記入します。			
○	②意図した成果が得られている。(達成度概ね80%以上)			1点	H29年8月よりセットを1組増やし、計6セットとなったことで利用回数が大幅に増加。予約待ちも減りスムーズにご利用してもらえるようになった。			
	③あまり成果が出ていない。(概ね60%未満)			-1点				

4 効率性	(1) 事業費の推移				計	-1	点									
	区 分	単位	H28決算額	H29決算額	H30決算額	H30事業費の内訳及び金額 (金額の上位2費用他)										
	事業費	千円			9	単位コスト										
	国・道費	千円				低下している										
	地方債	千円				1点										
	その他	千円				変わない										
	一般財源	千円			9	0点										
						説明										
						セット内容の重複を解消するため、閲覧資料購入費（児童）で絵本を追加購入。（H31年度に内容入替実施）										
						○ 上昇している										
	(2) 手法の効率化				計	3	点									
	○ ①現在の手法は、コスト削減にも寄与している。				1点	④法令等で実施内容や手法等が定められる。										
	○ ②執行方法の工夫により、事業費を変えずに対象範囲を拡大する等、効率化の余地はない。				1点	(説明) 手法の効率化に関し、内容を具体的に記入します。										
	○ ③外部委託や執行方法の工夫により、対象範囲を変えずに事業費を削減する余地はない。				1点	汚破損が発生した場合には、職員が可能な限り修理を行っている。										
項目別点数による評価	項目別点数による評価結果		項目別点数表													
	A		<table border="1" style="display: inline-table;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 必要性</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>2 有効性</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>3 達成度</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>4 効率性</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>					項目	点数	1 必要性	5	2 有効性	4	3 達成度	2	4 効率性
項目	点数															
1 必要性	5															
2 有効性	4															
3 達成度	2															
4 効率性	2															
一次評価（担当課評価）	担当課評価		A													
	※上記の結果を参考に、事業担当課として、町民ニーズ、他施策との関係等を含め総合的視点から評価します。															
	※評価は、次のA～Dによります。															
	A 現状にて事業を継続または拡充（必要性・有効性及び達成度・効率性はいずれも高い）															
	現状のまま事業を継続			○ 事業を拡充して継続												
	B 事業の進め方の改善により継続（必要性・有効性は高いが、達成度・効率性は低い）															
	事業の簡素化、効率化による改善			執行体制の見直し（外部委託等）による改善												
	事業手法の見直しによる改善			住民参加等の推進による改善												
	事業内容や契約方法等の見直しによる改善			その他効果的・効率的手法の検討による改善												
	C 事業規模・内容等の見直しの検討（達成度・効率性は高いが、必要性・有効性は低い）															
制度・事業内容の全面的な見直しを検討			対象範囲の見直し、受益者負担の見直し・導入を検討													
必要性等を再検証し事業規模、計画等の見直しを検討			他の事業、類似事業への統合・転換を検討													
計画期間の延伸、事業費平準化等を検討			その他													
D 事業の抜本的見直しを検討（必要性・有効性及び達成度・効率性はいずれも低い）																
廃止		統合		縮小		凍結										
※事業廃止の可能性や廃止することによる影響		⇒		廃止可能		条件が整えば廃止検討可能										
一次評価（担当課評価）の内容や考え方を具体的に記入します。		今後の改善策等を具体的に記入します。														
町の子育て関係事業の際にセットを紹介すると関心を寄せてくれる保護者の方は多く、乳幼児の保護者にとって図書館の利用が思った以上に敷居の高いものであるということがうかがえる。どんな人にも利用しやすい図書館となるよう、事業内容の見直しや新サービスの実施等についても積極的に行っていく。		平成30年度予算でセット内容の重複を解消するための追加資料の購入を行い、平成31年度4月から、新しいセット内容で貸出を開始している。今後も数年に一度内容の見直しを行い、その時々で人気のある資料を追加するなどして、利用者のニーズに応えるように努める。														

A～現状のまま事業を継続または拡充

B～事業の進め方の改善により継続

C～事業規模・内容等の見直しの検討

D～抜本的見直しを検討

二次評価	外部評価委員会の点検・評価	☆コメント

議案第 3 号

令和2年度 読書感想文・感想画コンクール 審査委員の依頼について

令和元年度「読書感想文・感想画コンクール」からの審査委員構成(町内各学校教諭6名、一般町民6名)に伴い、引き続き図書館協議会委員より2名の協力を依頼するもの。

記

委員

委員

(委嘱期間:第1回審査委員会から令和2年11月30日まで)

※令和元年度(委嘱期間:令和元年6月20日から令和元年11月30日まで)

令和2年1月15日